三重高校のオーディオ機器と接続の仕方(2020年12月現在)

1 オーディオ機器の接続

①音源(サンプラー、パソコン、スマホ、CD プレーヤーなど)→②ミキサー→③アンプ→④スピーカースイッチを入れるときは、③②①の順で、切るときは①②③の順で切りましょう。

理由は「最初にアンプの電源を入れてしまうとプリアンプやプレーヤーの電源を入れたときに、「バチッ」などかなり大きな音のノイズがスピーカーから出てしまい、場合によってはスピーカーを壊してしまう恐れがあるからです。」

2 三重高校で使っている機器。

1)音源

「Roland SP404SX」を使用しています。ほかの学校は「CD プレーヤー」を使う学校、パソコンで Windows Mediaplayer を使う学校などいろいろですが、このシステムで対応できます。

②ミキサー

YAMAHA MX12/6 を使用しています。これは 2002 年に購入したものなので、すでに 18 年経っています。特にフェーダー部分が悪くなりやすいので、運ぶときは厚手の段ボールで作ったケースに入れて運ぶようにしています。



ミキサーが 2 個必要なときのために「BEHRINGER 1002 XENYX」も持っています。2021 年 1 月にネットで 8,910 円で売っていました。フェーダーがステレオではなく、チャンネル数も少ないですが、安さと小ささが魅力です。



フェーダーには GAIN というつまみがあり、音源の種類によって調整しないといけません。CD プレーヤーは―5 とか、パソコンは±0とか。つなぐスピーカーを壊さないようにしてください。爆発音などは演出さんは大きくしてほしいと思うことが多いですが、会館の音響担当者の人は、スピーカーが壊れやすいのであまり大きい音を出してほしくないと思っています。そこの兼ね合いに注意してください。会館などを借りる場合は技術担当者の指示に従うこと。スピーカーを壊したら、恐ろしい弁償額となります。

③アンプ

中古のプリメインアンプをいろいろ使いましたが、どれも壊れていきました。

MD 機能が壊れた MD コンポ(2020 年代の高校生は全くこの言葉を聞いても想像すらできないでしょうが)の AUX 機能を使って、2019 年、商店街のビルの会議室で音響を出したこともあります。(想

像すらできない高校生のために MD コンポを下に載せました。)



この状態では困るので、FOSTEX AP15mk2 を購入しました。





練習用にはこれでも十分です。11,882円。15W+15Wまで出せます。実物はすごく小さいです。

④スピーカー

スピーカーは MD 時代に買ったコンポのスピーカーをぶっかいて使っています。

「ぶっかく」とは大昔にドラえもんの漫画で私が覚えた言葉で、一般には使わないようですが、ネットで調べると「割り砕く」という意味らしいです。要するにセットになっているものの一部を取り出して使う、とかいう意味です。





以上を組み合わせれば、ちょっとした場所での公演や練習に十分だと思います。